

時の過ぎゆくままに

本調子

3/3

一、あなたはすっかりつかれてしまい
生きてることさえいやだと泣いた
こわれたピアノで 想い出の歌
片手でひいては ためいきついた

時の過ぎゆくままに この身をまかせ

男と女が ただよいながら
堕ちてゆくのも しあわせだよと
二人つめたい からだ合わせる

からだの傷なら なおせるけれど心
のいたでは いやせはしない
小指に食い込む 指輪を見つめあな
たは昔を 思って泣いた

時の過ぎゆくままに この身をまかせ

男と女が ただよいながら
もしも二人が 愛せるならば
窓の景色も かわってゆくだろう

時の過ぎゆくままに この身をまかせ

男と女が ただよいながら
もしも二人が 愛せるならば
窓の景色も かわってゆくだろう